

難関大本番レベル模試 2020年度第5回 2021年1月実施
採点基準 化学(1/6更新)

- (あ) 用語はひらがなで書いてあっても減点しないが漢字の間違いは不可。
 (い) 数値の表記に関して、例えば 3.5×10^{-1} は0.35、 35×10^{-2} など同値であるものはすべて可。
 (う) 有効数字が桁数より多い場合、四捨五入して指定の数値になる場合は(-1)。有効数字未満は不可。
 (え) 論述問題は、文字数オーバーまたは10字以上少ない場合は不可。

【1】 配点 25点			
問1	2点		同符号のイオンが反発する、ということが記されていればよい。 イオンが反発するのみは1点。
問2	2点		「融解してイオンが自由に移動できるようになる」ということを記していれば2点。 ①イオンがばらばらになる、という記述も可。 ②イオンになる、のみ記述は不可。 ③電子の移動、自由電子の移動などの記述があるものは1点減点してください。 ④イオンに電離する、は1点減点。(融解して液体になっている状態において、「電離している」という表現が適切ではない。)
問3	2点		解答例通り。2も可。
問4	4点	2点×2	解答例通り。
問5	4点	2点×2	解答例通り。エ:0.73、オ:0.41以外は不可(ルート3 -1、ルート2 -1などは不可)。
問6	2点	1点×2	解答例通り。
問7	6点	2点×3	解答例通り。
問8	3点		解答例通り。 7.86×10^2 というような数値も可。符号の有無は問わないが、間違っているものは-1点。

【2】 配点 25点			
問1	6点	2点×3	解答例と同等であればよい。左向きの矢印も書いているものや、矢印を等号で書いているものは1点減点。イオン反応式で書いていない場合は不可。
問2	3点		ナトリウムと水が反応すること、1点。 水素が発生すること、2点。ただし、ガスが発生する、のみは1点。 誤った内容が書かれていた場合、指摘はするが減点はしない。
問3	6点	2点	(i) 解答例通り。符号が書かれていない場合、符号に誤りがある場合は1点減点。
		2点	(ii) 解答例通り。
		2点	(iii) 解答例通り。符号が書かれていない場合、符号に誤りがある場合は1点減点。
問4	4点	2点×2	左向きの矢印も書いているものや、矢印を等号で書いているものは1点減点。化学反応式で書いていない場合は不可。
問5	2点		1つでも正解記号が書ければ1点を与える。過分がある場合は1点減点。次のパターンに従う。『④⑤(完答)→2点』『④のみ(1つ不足)→1点』『①④(1つ誤り)→1点』『①④⑤(1つ余分)→1点』『①②④⑤(2つ余分)→0点』『①②③④⑤(全て解答)→0点』
問6	4点	2点	(i) 解答例通り。物質名は不可。
		2点	(ii) 解答例通り。

構造式に関する基準:

記入例と異なっても、正しい構造であれば可とする。

ベンゼン環は六角形の中に○を記したものやCHをすべて書いたものも可。

【3】 配点 25点			
問1	3点		解答例通り。ただし、C,H,Oの順番は変わっていても可。
問2	4点	2点×2	解答例通り。
問3	9点	3点×3	解答例通り。
問4	3点		解答例通り。
問5	6点	2点×3	解答例通り。ただし、(1)は完答で2点。(2)は空白は不可。

【4】 配点 25点			
問1	14点	2点×7	ア:「グリセロール」、「1,2,3-プロパントリオール」も可。イ~カ:解答例通り。 カ:「けん化」は-1。キ:「付加反応」は-1。
問2	2点		解答例通り。
問3	2点		解答例通り。ただし、整数でないものは不可。
問4	4点	2点×2	解答例通り。記入例にならっていないものは不可。
問5	3点		不斉炭素原子に○が付いていない場合は1点減点。 CH間、CO間、CC間の価標を書いても可。 記入例の実線の楔や破線の楔が、実線表記の場合は1点減点。 ただし、減点箇所が何か所あっても問5から1点減点を上限とする。